

生老病死 — 7 — 「生」 : すべての始まり

1. この世の始まりと現在まで
 - イ) 原因と結果、偶然と必然
 - ロ) 地球の始まりと人間の発生と現在—歴史
2. インドの歴史
 - イ) お釈迦様(仏教)の誕生まで—BC3500年頃、ドラヴィダ族・BC1500年頃インド・アーリア人の侵入
 - ロ) 4つのリグ・ヴェーダ
3. 釈迦の誕生年・没年—BC463年~383年(中村元博士説)
 - イ) シッダルタ時代—卍城、父スワト・ダナ・母マヤ、生まれて7歩「天上天下唯我独尊」
 - ロ) 出家と苦行、生・老・病・死を超える道
4. 釈迦の悟り
 - イ) 縁起の法—12因縁—①無明(無知) ②行(生活作用) ③識(識別作用)
④明識(名称と形態) ⑤六処(六つの感受) ⑥触(対象との接触) ⑦受(感受作用) ⑧取(執着) ⑨妄執(愛) ⑩有(生存) ⑪出生(生) ⑫老死(老いと死)
 - ロ) カースト制—身分制度—①バラモン(司祭者) ②クシャトリア(武士階級)
③バイシャ(農工商・アーリア人(征服者)) ④スードラ(隷属民) ⑤アンタッチャブル
 - ハ) 平等社会への動き—釈迦・グプタ王朝・ムガール・ムスリム王朝・ガンジーなど
5. 釈迦教団の成立
 - イ) 三帰依文
ブッダム・サラナム・ガツチャーミ 仏に帰依します
ダンマン・サラナム・ガツチャーミ 法に帰依します
サンガン・サラナム・ガツチャーミ 僧に帰依します
 - ロ) 聖なる八つの道—①正見(正しい見解) ②正思(正しい考え方) ③正語(正しい言葉使い) ④正業(正しい行為) ⑤正命(正しい生活) ⑥正精進(正しい努力) ⑦正念(正しい思想) ⑧正定(正しい瞑想)
 - ハ) 四聖諦—①苦聖諦(四苦八苦) ②苦集聖諦(欲望・生存に対する妄執をとめる)
③苦滅聖諦(妄執を完全に棄て自由になる) ④苦滅聖諦(聖なる四つの道である)
 - ニ) 阿羅漢—梵語で arhan:尊敬・供養を受けるのに値するという意味で応供と証す。
(なお、当日は「我聞如是」について、詳しく内蔵する意味について解説があった。)

以上